

付録 G：地形情報データ表の入力例

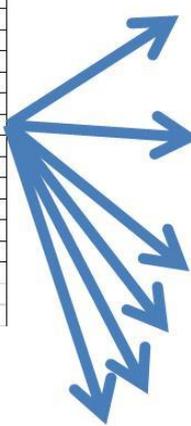
ここでは測定した汚染密度に関するデータ（Bq/cm²または μSv/h）から、地形情報データ表を作成する手順の例を示します。

このシステムを用いて正しい空間線量率の評価を行うためには、入力データとして使う汚染密度分布において、特異なデータを排除しておく必要があります。

（作業の流れ）

① 測定データをエリアや地質ごとに集計

測定ポイント	エリア	地質	空間線量(μSv/h)
1	A庭	土壌1	2.4
2	A庭	土壌1	1.0
3	A庭	草地1	1.1
4	A庭	土壌1	2.9
5	A庭	草地1	2.7
6	A畑	畑1	2.0
7	A畑	畑1	2.5
8	A畦道	畦道1	2.3
9	A庭	土壌1	3.6
10	A庭	草地1	2.2
11	A畦道	畦道1	2.4
12	B庭	土壌2	2.3
13	B畑	畑2	2.1
14	B畑	畑2	2.6
15	B畑	土壌2	2.1
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.



測定ポイント	エリア	地質	空間線量(μSv/h)
1	A庭	土壌1	2.4
2	A庭	土壌1	1.0
4	A庭	土壌1	2.9
9	A庭	土壌1	3.6
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.

測定ポイント	エリア	地質	空間線量(μSv/h)
3	A庭	草地1	1.1
5	A庭	草地1	2.7
10	A庭	草地1	2.2
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.

測定ポイント	エリア	地質	空間線量(μSv/h)
6	A畑	畑1	2.0
7	A畑	畑1	2.5
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.

測定ポイント	エリア	地質	空間線量(μSv/h)
8	A畦道	畦道1	2.3
11	A畦道	畦道1	2.4
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.

測定ポイント	エリア	地質	空間線量(μSv/h)
12	B庭	土壌2	2.3
15	B畑	土壌2	2.1
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.

測定ポイント	エリア	地質	空間線量(μSv/h)
13	B畑	畑2	2.1
14	B畑	畑2	2.6
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.

② 以下の測定データを除外

- ・ホットスポットの測定データ（下図参照）
- ・エリア同士の境界線上の測定データ（畦道など狭いエリアは例外）
- ・家屋・建屋周辺については、室内、壁際、雨樋近辺（ホットスポット）

測定ポイント	エリア	地質	空間線量($\mu\text{Sv/h}$)
1	A庭	土壌1	2.4
2	A庭	土壌1	1.0
4	A庭	土壌1	2.9
9	A庭	土壌1	3.6
16	A庭	土壌1	12.3
23	A庭	土壌1	2.6
30	A庭	土壌1	2.5
47	A庭	土壌1	2.2
49	A庭	土壌1	1.4
50	A庭	土壌1	0.2
53	A庭	土壌1	3.0
58	A庭	土壌1	2.8
59	A庭	土壌1	3.7
60	A庭	土壌1	0.5
62	A庭	土壌1	2.2
63	A庭	土壌1	3.5
67	A庭	土壌1	3.9
68	A庭	土壌1	2.2

←ホットスポット

- ③ 各エリアで測定データから標準偏差を算出し $1 \mu\text{Sv/h}$ 以下に統一（標準偏差が $1 \mu\text{Sv/h}$ 以上の場合、同エリア測定データの最高最低の値をペアで除外）

測定ポイント	エリア	地質	空間線量($\mu\text{Sv/h}$)
1	A庭	土壌1	2.4
2	A庭	土壌1	1.0
4	A庭	土壌1	2.9
9	A庭	土壌1	3.6
16	A庭	土壌1	2.6
23	A庭	土壌1	2.5
30	A庭	土壌1	2.2
47	A庭	土壌1	2.2
49	A庭	土壌1	1.4
50	A庭	土壌1	0.2
53	A庭	土壌1	3.0
58	A庭	土壌1	2.8
59	A庭	土壌1	3.7
60	A庭	土壌1	0.5
62	A庭	土壌1	2.2
63	A庭	土壌1	3.5
67	A庭	土壌1	3.9
68	A庭	土壌1	2.2
平均			2.4
標準偏差			1.1

測定ポイント	エリア	地質	空間線量($\mu\text{Sv/h}$)
1	A庭	土壌1	2.4
2	A庭	土壌1	1.0
4	A庭	土壌1	2.9
9	A庭	土壌1	3.6
16	A庭	土壌1	2.6
23	A庭	土壌1	2.5
30	A庭	土壌1	2.2
47	A庭	土壌1	2.2
49	A庭	土壌1	1.4
50	A庭	土壌1	0.2
53	A庭	土壌1	3.0
58	A庭	土壌1	2.8
59	A庭	土壌1	3.7
60	A庭	土壌1	0.5
62	A庭	土壌1	2.2
63	A庭	土壌1	3.5
67	A庭	土壌1	2.2
68	A庭	土壌1	2.2
平均			2.4
標準偏差			0.9

- ④ エリアごとに平均化した測定データをインプットとして入力

The left screenshot shows a software window titled '地形データ入力' (Terrain Data Input). It contains a table with columns for ID, 用途 (Use), ラベル1 (Label 1), ラベル2 (Label 2), 汚染密度 (Pollution Density), and 除染係数 (Decontamination Coefficient). A value of 60.0 is circled in blue in the '汚染密度' column for ID 000. Below the table are various settings for map size and direction.

The right screenshot shows a grid of data points. The grid is color-coded, with a color scale from blue (low) to red (high). A blue arrow points from the circled value in the left screenshot to a corresponding cell in the grid.

以上の要領で測定データを入力することで、効率的に汚染密度分布データを作成することができます。